

第4回香川県ダム検証に係る検討委員会 議事要旨

日時：平成23年7月12日（火）13:30～15:00

場所：香川県庁 本館12階 第3、第4会議室

【出席者】

白木委員長、石塚委員、井原委員、大高委員、工藤委員、森委員、好井委員、大西高松市長
稲垣高松市上下水道事業管理者、高口香川県土木部長、小野香川県高松土木事務所長
(角道委員欠席)

【議事概要】

○審議事項

【対象ダム：栴川ダム】

- ① 検討案に係る提出意見とそれに対する県の考え方
 - 1) パブリック・コメント
 - 2) 関係住民及び関係利水者への説明会
- ② 対応方針（案）

●審議結果

- ・「ダム事業の検証に係る検討に関する再評価実施要領細目」に沿って検討した結果、「栴川ダム事業を継続実施する」とした県の対応方針は妥当である。

○主な意見

学識経験者

- ・栴川ダムが最も効果的であるとの結論であっても、洪水や渇水被害等の問題がすべてにおいて完全に解消されるわけではない。今後も行政の課題として、総合的に対策を検討する必要がある。
- ・栴川ダムの耐震性については、東日本大震災を踏まえた防災計画や基準等の見直しに併せて、今後必要な検討を実施して適切に対応すべき。
- ・可能な限りダム事業の工程計画を明らかにし、県民に示していく必要がある。
- ・検討案に係る提出意見とそれに対する県の考え方に一部分かりにくい表現があるので、具体的に記載すべき。

関係地方公共団体

<高松市長>

- ・今回の検証作業により、ダム事業を推進していくことにさらに確信が深まった。
- ・これまでの委員会での意見については、今後とも十分に尊重して事業を推進して欲しい。
- ・コスト縮減と一日も早い事業完了を望む。
- ・環境対策については、多少コストがかかっても周辺環境を整備して欲しい。